



笑門来福

令和8年10月20日(火)

文責

〈世界を知る〉

朝夕寒さを感じる秋になりました。2学期もほぼ半分が過ぎようとしています。琴海中学校では、「みかんの里からグローバル人材を育成しよう」という目標のもと、オーストラリア在住の方から、オーストラリアや仕事の話の聞いたり、合唱を練習して国連合唱団平和コンサート長崎公演で合唱を披露したり、まず「グローバルを知る」という活動をしています。

先週参加した国連合唱団平和コンサート長崎公演での子どもたちの感想を紹介します。



A 「ハナミズキ」の「ちゃんと」というところを強く言うようにしました。鏡を見て笑顔の確認をしている人がいたので、良い方法だと思いました。他の人たちの演奏で平和について考えることができました。男性の二人組の「おばあちゃんののこしもの」が心に残りました。

B 3年生が声を掛けてくれて安心したし、来年は自分たちもこうなって学校を支えていきたいと思った。国連合唱団の皆さんが泣いていたように、言葉が通じなくても歌でつながっている。平和はみんなが同じ気持ちになったら叶うのではないかなと思った。

C 合唱は自分のパートのみんなの心をできるかぎり1つにしてそろえようと意識して、真面目に取り組めた。国連の方を感動させるくらい、気持ちのこもった歌を披露できて良かった。この演奏会を通して、世界に平和の大切さを伝えることができたらいと思う。

D 私は隣の人の声を聴いて、ちゃんと音程が合うように頑張った。意識したら音も聞こえるし、音程も合わせることができた。口も大きく開けることができた。イオンナがびっくりするほど踊りや歌が上手かった。また、医者の方の二人の演奏が良くて泣けた。

E 毎日の練習を頑張った。まだ「聴く力」が足りない感じがしたので、意識しながらこれからも頑張りたい。3年生が先生の指示をみんなに伝えていた。先生が指示を出すまでもなく、「静かに」と言っていた。いろんな人が参加していて、平和の曲も色々あった。

F 全校で練習してこんなことをしたのは初めてだった。お陰で良い姿勢で、大きな声で歌を歌うことができて手応えもあった。長崎の人ではない人も、平和の気持ちをもって平和のことを考えてくれたことに驚いた。これからも平和を大切にしたい。

G 国連の方々の迫力がすごかった。2 人のお医者さんの「おばあちゃんののこしもの」という歌からは辛さが伝わってきた。練習のおかげで工夫して高い音も出せるようになり、全部出し切った。貴重な体験ができて良かった。誰もが楽しめる平和な世の中にしたい。



H ギターを弾いている人たちがいたから、その人以上になれるようにギターを弾いてみたい。外国人が日本語で歌っていてすごいと思った。戦争の歌があって外国の人がたくさんいたから、平和への想いが伝わってほしい。

I 本番ではちゃんと歌えて良かった。他の人たちの演奏も聞くことができ、特に「おばあちゃんののこしもの」と「どっこいしょ」が良かった。緊張したけれど、ちゃんと歌えた。

J 最初は音程も分からず、できるか心配だったけど、練習をたくさんして本番ではちゃんと歌えたので良かったです。皆が良い取り組みができていた。助け合いができていて、自分たちで何とかしようと動いていて良かった。「おばあちゃんののこしもの」という歌が心に残った。伝えたいことを歌詞にして伝えるだけでなく、心に響かせるというのがすごかった。国連の方の歌を聴けて、良い経験になりました。

K 練習はしっかりとできた。家でもたまに練習した。すれ違う人に自分から挨拶をしている仲間がいて、知らない人にも自然に挨拶ができています。ダンスやパフォーマンスがすごかったし、「おばあちゃんののこしもの」という歌がすごく良い歌だった。自分たちの合唱も練習の成果が出せたし、平和への意識が固まった。

〈今後の予定〉

今後、「グローバル人材を育成しよう」という活動が続きます。これまでも、「グローバル人材招聘授業」で、てんつくまんさん、オーストラリア在住の〇〇〇〇さん（美容師）と〇〇〇〇さん（占い師）のお話を聞き、子どもたちの世界が少しずつ広がってきています。良い学びになるように、今後も一生懸命に取り組んでいきたいと思ひます。

〈今後の予定〉

10月21日（水） 諫早市中学校音楽会 8:35出発12:35帰着予定
（諫早市文化会館 9:40～）

10月23日（金） 琴海中校区小中音楽会（大草小学校）

10月29日（木） オーストラリア・ロビーナ高校との交流授業
（11:10～12:10）

11月13日（金） 岐阜県高山市立荘川さくら学園との交流授業
（8:30～ 9:15）

☆11月には期末テストもあります。勉強も交流授業も頑張りましょう。